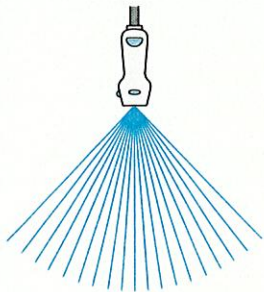

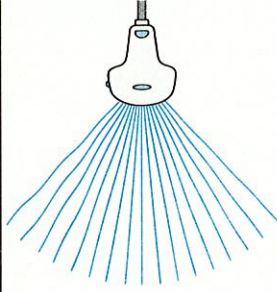


## 1 心エコーを描出しよう

# 1 エコープローブの選び方

### エコープローブの種類

プローブ	セクター	リニア	コンベックス
			
中心周波数	2～7.5 MHz	2.5～12 MHz	2～7.5 MHz
特徴	接地面が小さい。浅い視野は狭いが、深い視野を広く観察できる。	接地面は広い。浅い視野を広く良好な分解能で観察できる。	接地面は広い。浅い視野だけでなく、深い視野も広く観察できる。
対象	心臓、大血管	末梢血管、表在臓器	腹部

### プローブ選択のポイント

#### ①周波数

周波数が高いほど分解能は向上するが、診断距離は短くなって深部の観察が困難になる。

⇒ 表在組織は高周波プローブ、深部組織は低周波プローブで観察する。

#### ②エコーウィンドウ

セクタープローブではエコーウィンドウ（接地面）が小さくても深部の観察が可能。一方、リニアおよびコンベックスプローブでは広いエコーウィンドウを確保する必要がある。

⇒ 心エコーでは肋骨によりエコーウィンドウが狭いため、セクタープローブでの観察が適切。